

さび止めのDNTが展開する「建築用さび止め塗料」です

EXTRA エポプライマーシリーズ

二液浸透性エポキシ系さび止めペイント

F☆☆☆☆

EXTRA エポプライマー二液

環境にやさしい

鉛・クロムなどの有害重金属を含まず、第3種有機溶剤（ミネラルスピリッツ）を主体とした弱溶剤形塗料のため「環境負荷低減」に貢献できます。

塗料用シンナー希釈タイプ

シンナー臭が少ない塗料用シンナー希釈のため、人にもやさしく塗装作業環境を改善することができます。

1回で50μm以上の厚塗りが可

刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装で50μm/回以上の厚塗りが可能です。

幅広い塗り替え適応性

特殊な無公害防錆塗料の働きにより、素地調整がISO-St3 (SSPC-SP3) でも、一般の変性エポキシ樹脂塗料下塗と同等以上の優れた付着力と防錆力を発揮します。

悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

各種旧塗膜への選択幅が広く、リフティング現象も起こりにくいため、塗り替えに最適です。

色相に「ブラック」あります。

容量：18kgセット
（主剤：16.2kg、硬化剤：1.8kg）

希釈剤：塗料用シンナー
又は塗料用シンナーA

〈EXTRAエポプライマー二液〉■ 標準塗装仕様（建築鉄部全般）

工 程			商品名	塗り回数 (回)	色 相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1	素地調整		強く付着している旧塗膜は残し、さびや浮き塗膜は高圧洗浄又はディスクサンダーやワイヤブラシ、サンドペーパーなどで完全に除去する。 ごみ・埃はウエスなどで拭き取り清浄な面とする。								
2	下塗り		EXTRAエポプライマー二液	1	赤さび色、 ブラック、 グレー	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	5～10	0.17	16時間以上 14日以内
							エアレス		5～15	0.22	
3	上塗り ※1	ふっ素の場合	EXTRAスマイルフッソ	2	各色	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5～10	0.11	2時間以上 7日以内
							エアレス		20～30	0.13	
		シリコンの場合	EXTRAスマイルシリコン	2	各色	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5～10	0.11	2時間以上 7日以内
							エアレス		20～30	0.13	

※ 本仕様値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

※1 上塗り詳細は、EXTRAシリーズカタログをご参照下さい。

施工上の注意 〈EXTRAエポプライマー二液〉〈EXTRAエポプライマーUNI〉共通

- 塗料は使用前に十分に攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- 二液形塗料の場合は、主剤と硬化剤の混合比率に注意して下さい。混合後は十分に攪拌して下さい。
- 二液形塗料の場合は、主剤と硬化剤の混合後、可使時間を守って、その日の内に使い切ってください。
- チョーキング面は高圧洗浄[15MPa(150kg/cm²)以上]を念入に行い、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。
- 旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やディスクサンダー・ワイヤブラシなどで完全に除去して下さい。
- 油・ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので、完全に除去して下さい。
- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場合、塗装を避けて下さい。
- 低温・多湿時に塗装し、未乾燥状態で夜露などに当たると、つや引けを起こす場合があります。特に春先や秋季のように昼と夜の温度差が激しい時期には、結露によるつや引け現象が起こり やすいため、夕刻以降の塗装は避けて下さい。
- 降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時には塗装を避けて下さい。
- 飛散防止のための養生は十分に行ってください。
- 膜厚が極端に薄い場合、早期欠陥の原因になります。また塗膜性能を確保するためにも、必ず標準使用量を守ってください。
- 塗料の希釈は専用の希釈剤で行ってください。また薄め過ぎは、陰べい力不足・仕上がり不良などを起こしますので、規定の希釈率で希釈を行ってください。
- 塗り重ねは規定の塗装間隔を必ず守ってください。
- 旧塗膜の種類や劣化状態によっては、溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し、ちぢみや再溶解などの異常が発生することがありますので、試験塗装を行ってから本施工に入ってください。
- 本仕様の塗料説明欄及び仕様欄に記載されている希釈シンナー・標準使用量は、屋根への使用を考慮したものとになっています。
- 亜鉛めっき鋼板には塗装できません。

大日本塗料株式会社

さび止めのDNTが展開する「建築用さび止め塗料」です

EXTRA エポプライマーシリーズ

一液浸透性エポキシ系さび止めペイント

F☆☆☆☆

EXTRA エポプライマー UNI

一液タイプで環境にやさしい

硬化剤が不要で使いやすく、さらに鉛・クロムなどの有害金属を含まず、第3種有機溶剤（ミネラルスピリット）を主体とした弱溶剤系塗料のため「環境負荷低減」に貢献できます。

高品質で速乾タイプ

優れた防食性を発揮し、さらに塗り重ね可能時間が2時間（20℃）と短く1デイ2コートが可能です。

塗料用シンナー希釈タイプ

塗料用シンナーで希釈・洗浄できるため、臭気も少なく安全です。

色相に「ブラック」あります。

容量：16kg

希釈剤：塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA

〈EXTRA エポプライマー UNI〉■標準塗装仕様（建築鉄部全般）

工 程			商品名	塗り回数 (回)	色 相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希 釈 剤	希 釈 率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)	
1	素地調整		強く付着している旧塗膜は残し、さびや浮き塗膜は高圧洗浄又はディスクサンダーやワイヤブラシ、サンドペーパーなどで完全に除去する。ごみ・埃はウエスなどで拭き取り清浄な面とする。									
2	下塗り		EXTRAエポプライマーUNI	1	赤さび色、 グレース、 ブラック、 ホワイト、 ブルー	—	刷毛・ローラー	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	5～10	0.13	2時間以上 1ヶ月以内	
							エアレス		5～15			0.17
3	※1 上塗り	二液	シリコンの場合	DNTシリコンスマイルクリーン	2	各色	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5～10	0.11	2時間以上 7日以内
						エアレス	5～15	0.14				
		ウレタンの場合	DNTウレタンスマイルクリーン	2	各色	主 剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5～10	0.10	2時間以上 7日以内	
						エアレス	5～15		0.13			
	一液	シリコンの場合	Vシリコンー液スマイルUNI	—	各色		刷毛・ローラー	塗料用シンナー	0～10	0.12	16時間以上 1ヶ月以内	
									エアレス			10～20
		ウレタンの場合	VToppー液スマイルUNI	—	各色		刷毛・ローラー	塗料用シンナー	0～10	0.12	16時間以上 1ヶ月以内	
									エアレス			10～20

※ 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

※ 1上塗り詳細は、各カタログをご参照下さい。

使用上の注意 〈EXTRAエポプライマー二液〉〈EXTRAエポプライマーUNI〉共通

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート（SDS）をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸いまいようにして下さい。
- 取扱い中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した時には、多量の水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

DNT 大日本塗料株式会社

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎ 542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎ 144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎ 003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル)
名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎ 460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎ 732-0802 広島市南区大州3-4-1
福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎ 811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

※ 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。
※ 本製品の内容は予告なく変更することがあります。 ※ 本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。